

# 一般社団法人 LBMA Japan

位置情報データ活用推進団体  
ロケーションビジネス&マーケティングアソシエーションジャパン

ジオAI研究会向け資料

2026年3月



## 一般社団法人 LBMA Japan 認定個人情報保護団体



位置情報データを活用したビジネス・マーケティング・サービスを推進する業界団体です。

会員企業のビジネスの最大化を支援する非営利団体です。

設立日：2020年2月

代表理事：川島 邦之  
(リバーアイル：代表取締役社長)

理事： 内山 英俊 (株)unerry 代表取締役CEO  
市川 史祥 技研商事インターナショナル(株) 執行役員  
秋本 和紀 ジオテクノロジーズ (株) 執行役員  
新村 生 (株) ブログウォッチャー 代表取締役社長  
山田 梢 (株) Hi-Lights 代表取締役社長

監事： 山下 大介 (株)プライバシーテック 代表取締役社長



## 団体スローガン

『共創』

1社では実現できない、  
イノベーションやマネタイズ・  
社会実装を共に

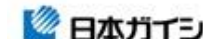
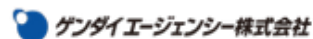
## 2026年の活動指針

『ロケーション産官学』

LBMA Japanがハブとなり、  
産官学が価値を循環させる  
ロケーションデータの生態系を  
創る



# LBMA Japan加盟企業1/2：118社 (2026年3月現在)



# LBMA Japan加盟企業2/2：118社 (2026年3月現在)

## スタートアップ会員



## 相互団体会員



## アカデミック会員

筑波大学・都市環境行動学研究室

東京大学大学院・医学系研究科

横浜市立大学・観光マネジメント研究室

大阪大学 社会技術共創研究センター 実践研究部門

慶應義塾大学・厳研究室

近畿大学総合社会学部・飯塚研究室

立命館大学・環境情報研究室

九州大学 イメージ・メディア理解研究室

# 当団体が扱う位置情報データとは？

様々な技術・スマートデバイスから取得される「緯度・経度・高さ・精度」のデータです。

## スマホ / GPS (GNSS)



## 走行データ



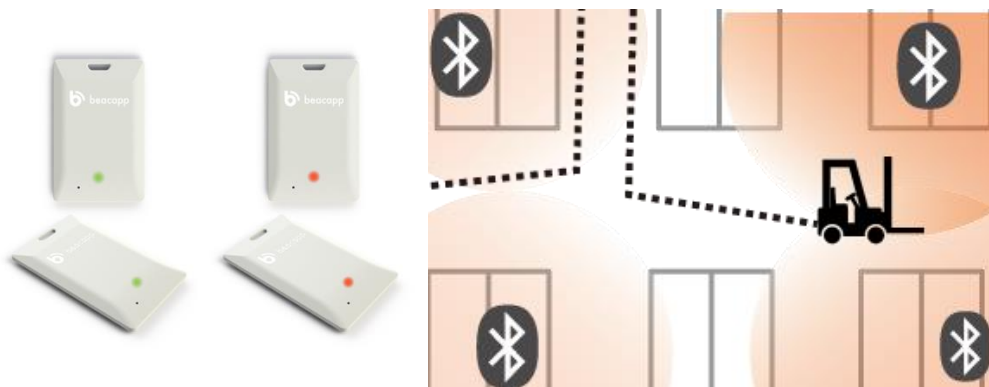
## 携帯基地局



## Wi-Fi



## ビーコン



## カメラ



## センシングテクノロジー

- BLEビーコン
- BLE AoA
- UWB (ウルトラワイドバンド)
- 超音波センシング
- RFID
- 地磁気センシング
- 音声認識

# 位置情報データを活用した様々なビジネスモデル

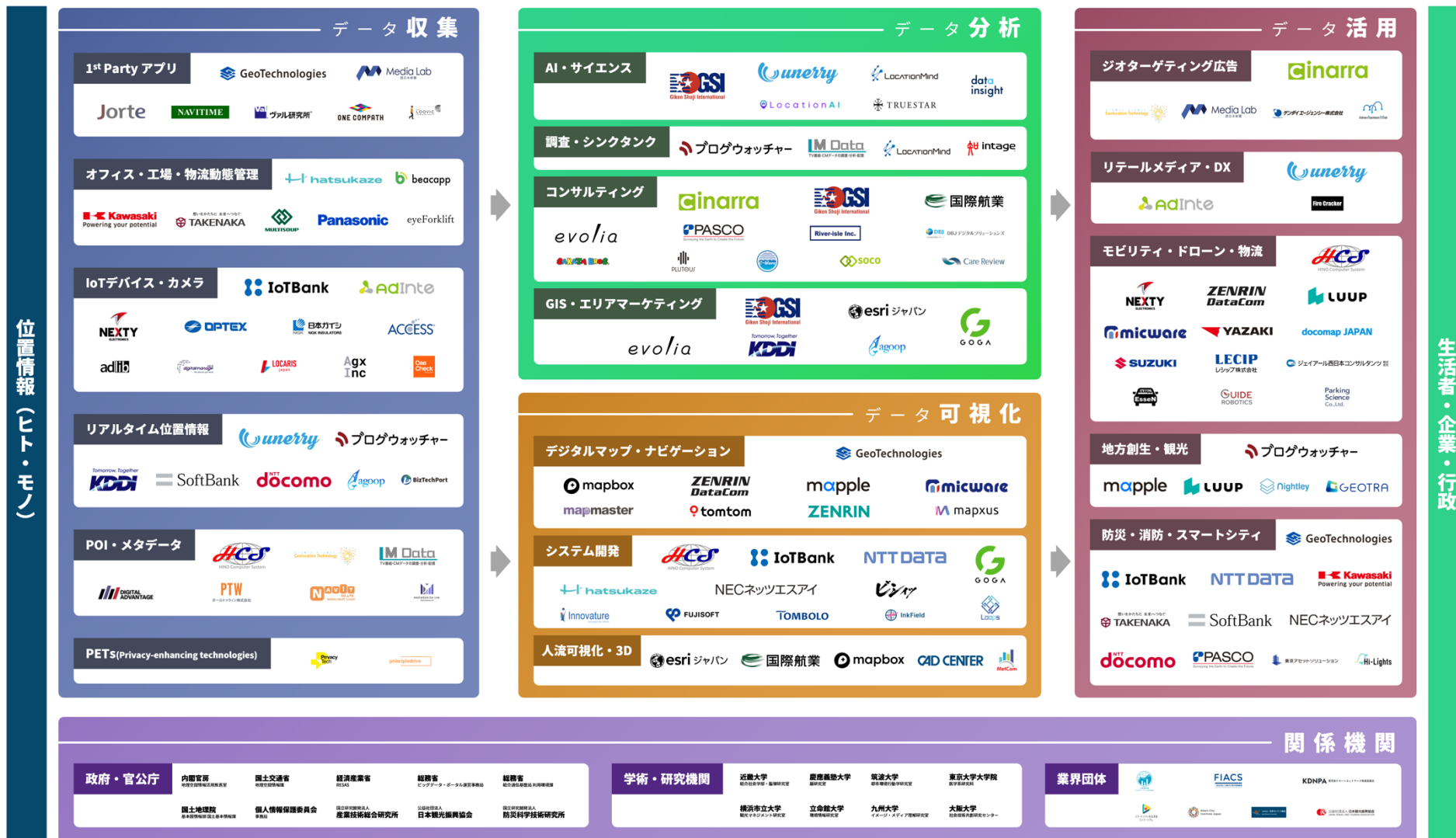
位置情報データの取得・データ提供からデータを活用したプラットフォームやソリューション他、様々なビジネスが展開しています。



LBMA Japanがハブとなり  
位置情報データビジネスのエコシステムを創出・発展させます

# カオスマップ 2025

毎年：18~20%成長を堅調に続けていくことが予測されています。



# 位置情報データは全てAIで処理・活用される

これらの活用例の広がりも、今まで人がデータ処理を行なっていましたが、この先はAIにより処理・活用されることとなります。  
→処理スピードが圧倒的に上がることで、より「リアルタイム」に判断ができるようになります。  
TIME IS MONEY のコンセプトをもとに考えると、時間短縮による経済効果は計り知れません。  
位置情報データ（特にリアルタイム）の重要性はより増してきています。

観光



ナビゲーション



## ジオAI時代



GIS



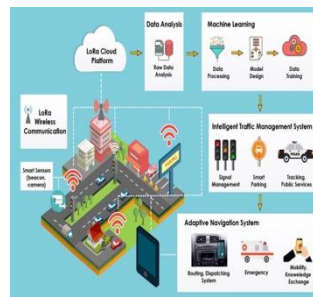
物流



モビリティ



スマートシティ



広告



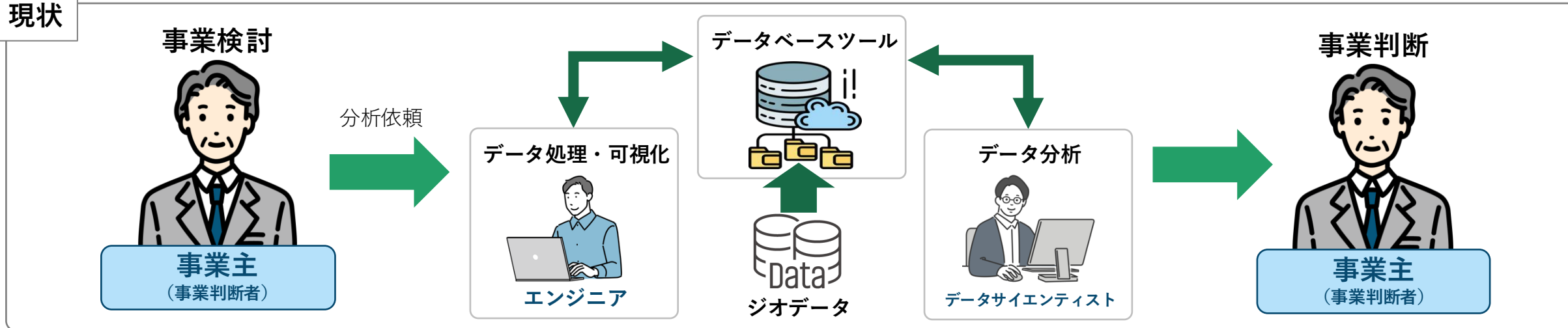
防災



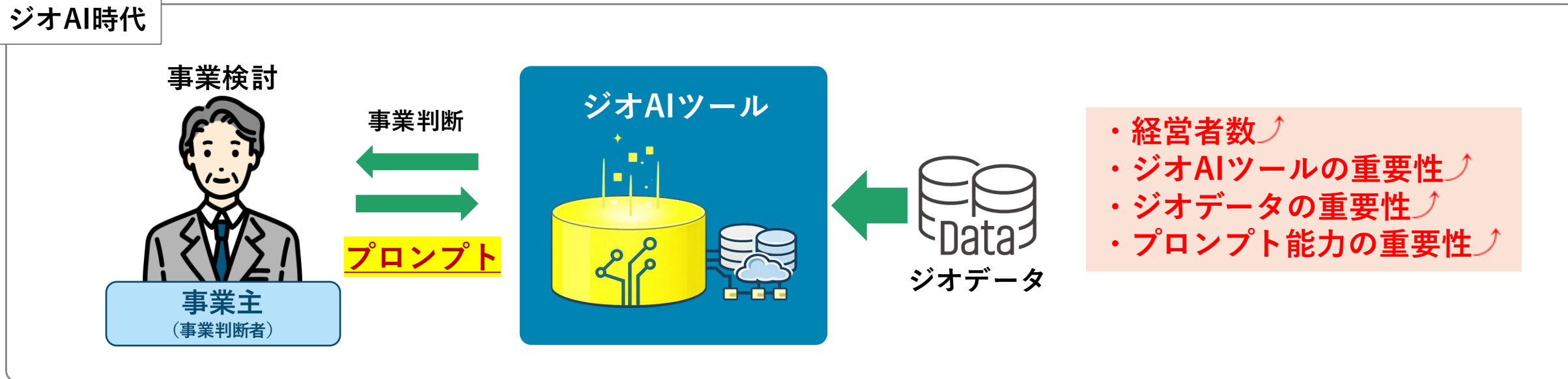
# ジオAI時代(2028年以降想定)の業務プロセス

位置情報データを活用した事業プロセス

現状

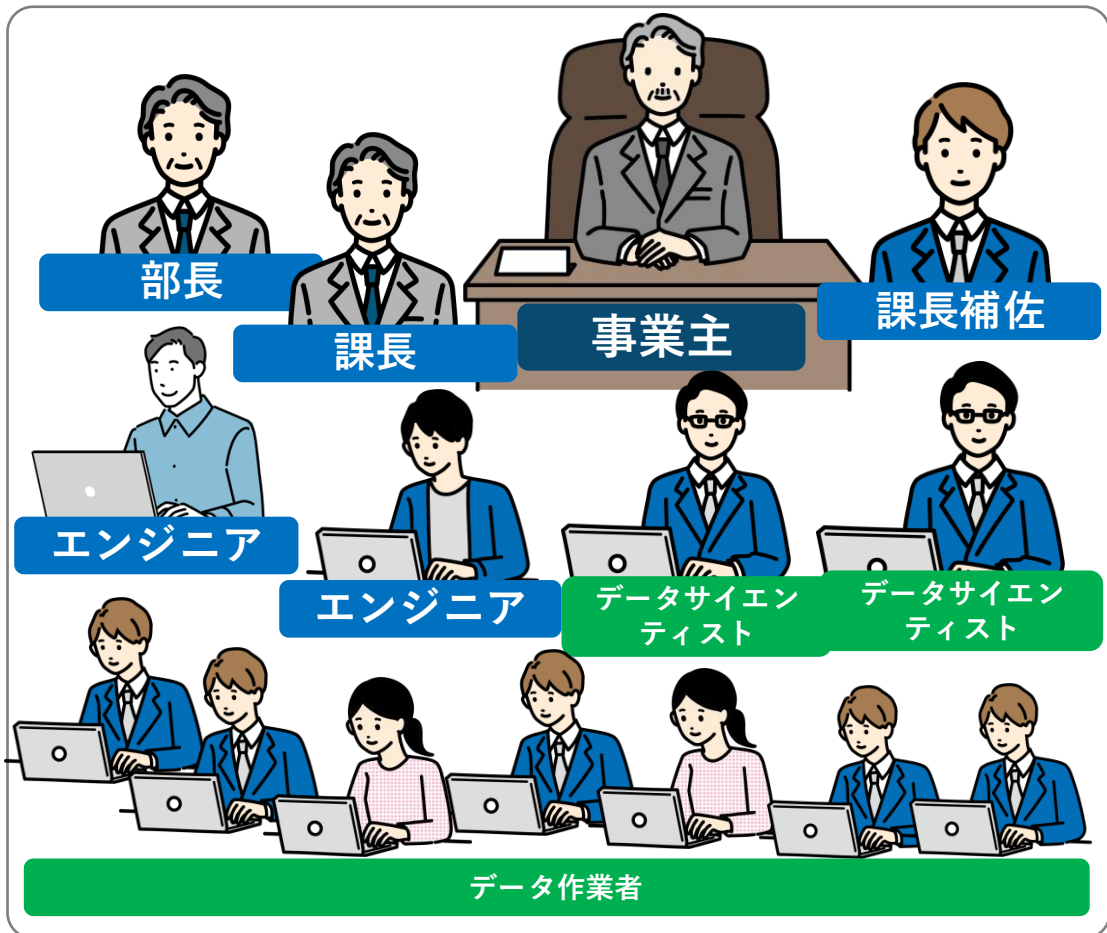


ジオAI時代



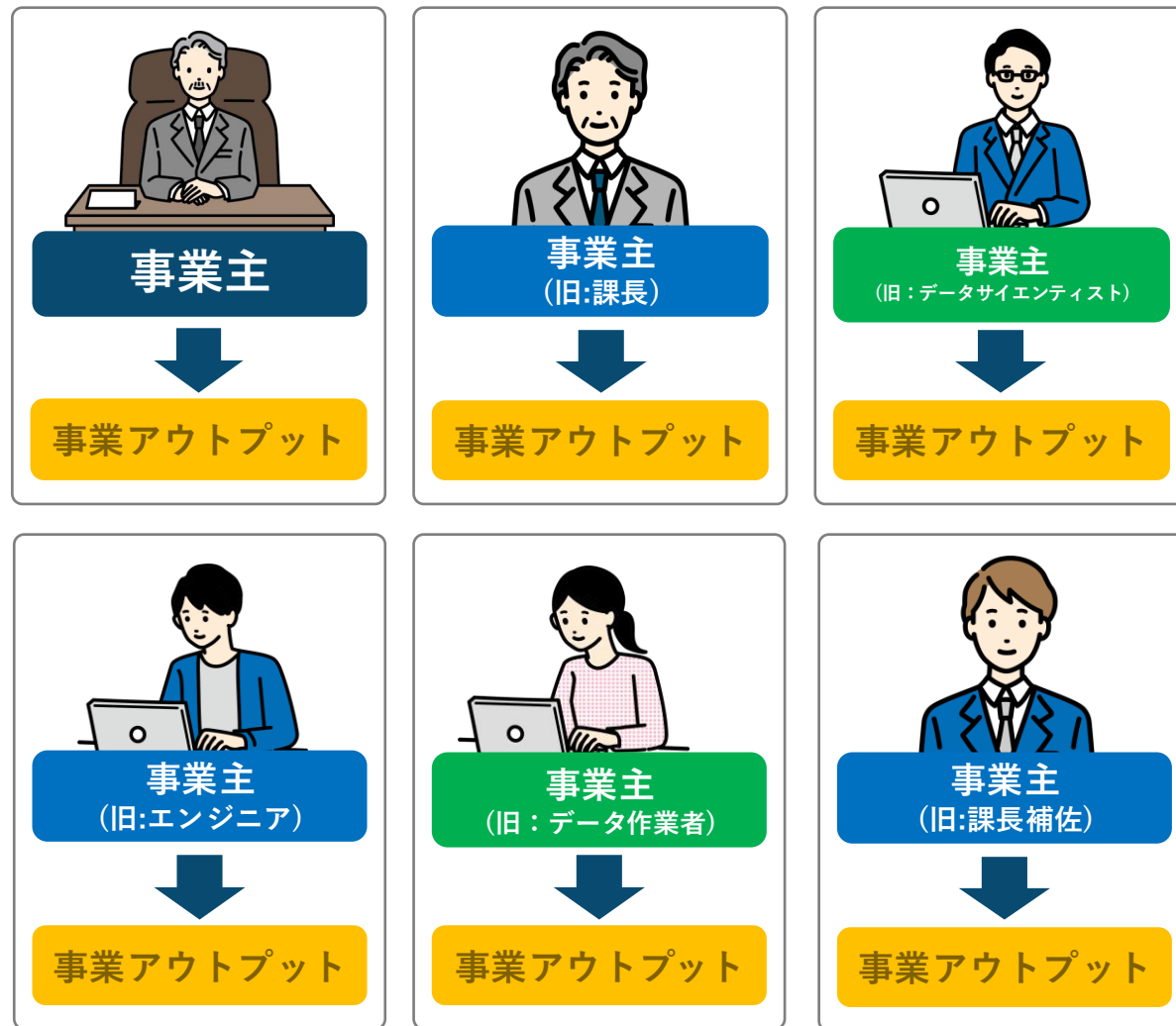
# ジオAI時代には事業主が増える

現状（会社）



事業主が増える

ジオAI時代



→ 起業に対する支援を、今までの軸ではなく  
少人数でもAI活用でアウトプットを出せる前提の枠組みが必要になる  
人材のリスキリングが必要になる

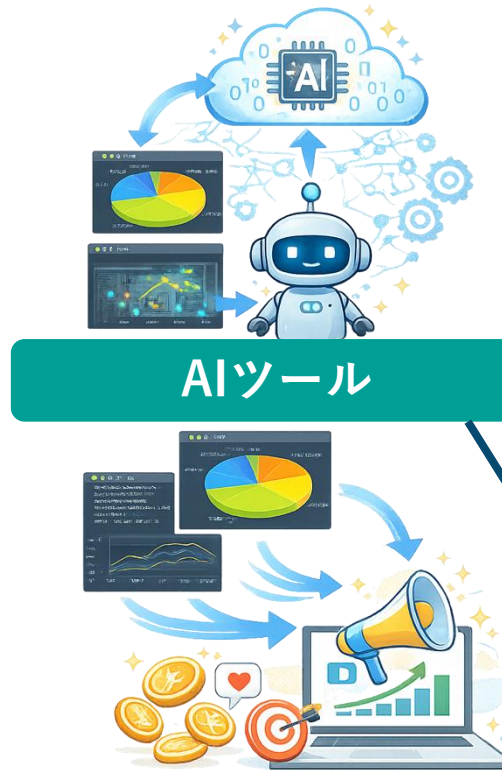
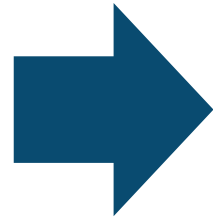
# ジオデータの重要性は圧倒的に増加する

AIは、データがなければ何もできない  
AIで全てを判断するようになるので、データの重要性（希少価値）は増加する

リアルタイム  
ジオデータ



より鮮度・精度の高いデータが  
求められる  
= データ価格はさらにアップする



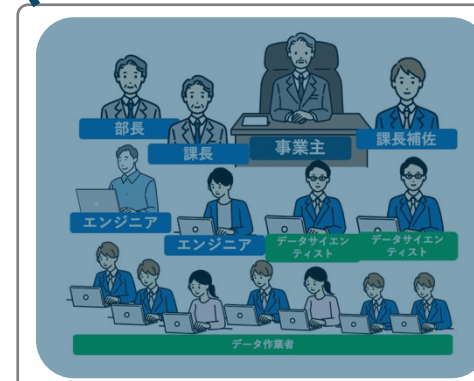
AI自体も洗練される  
必要がある

プロンプト  
←  
→  
アウトプット

事業判断



事業主



今までのアウトプットを  
超える（最低限同等）の  
レスポンスを担保する  
必要がある

これからのジオAI時代に向けた「人材育成」の重要性が高まる中・・・

## AIを活用した事業設計・分析を行うことができる人材がない

現状の事業主たちは、根本的にデータ・AIを前提とした事業構造を想定した教育を受けてきていない



## データを活用した教育・研究を十分に行えていない

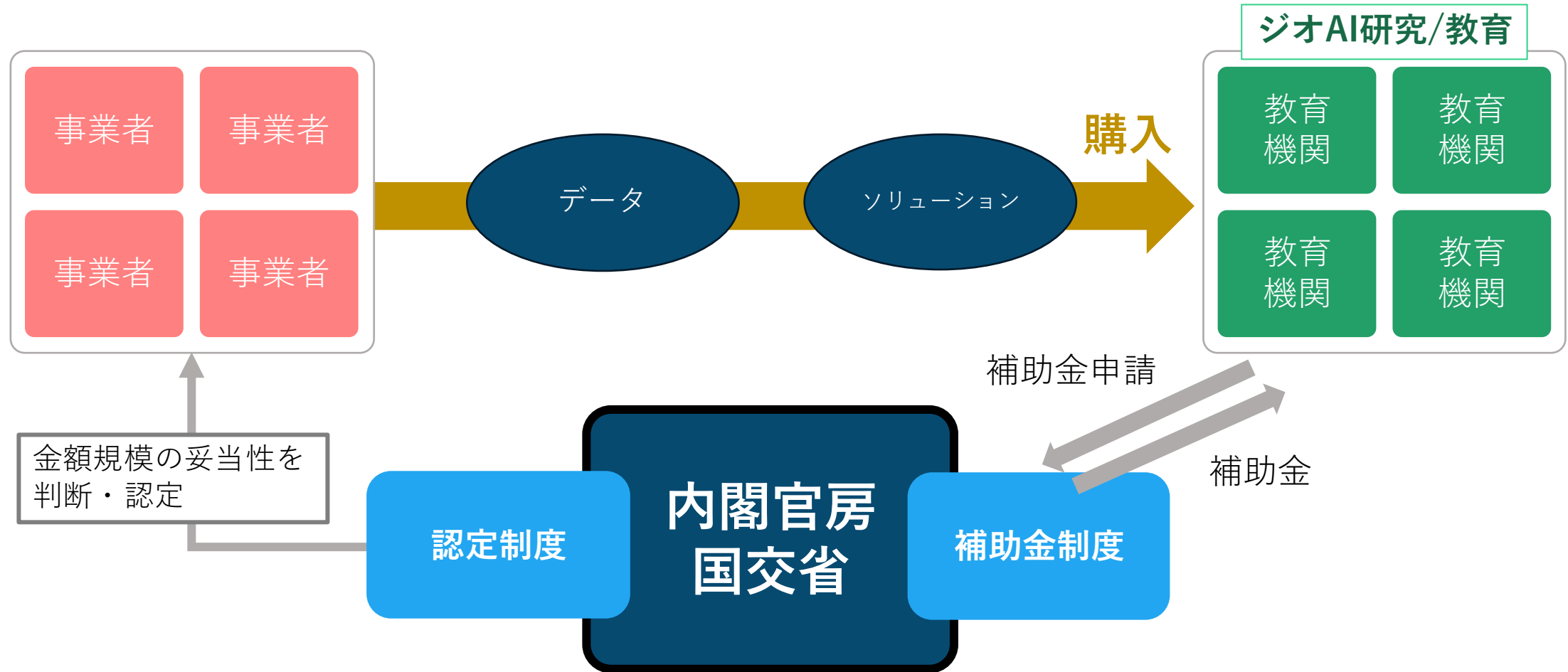
大学教育・研究の場で、位置情報データ（ジオAI用のデータ）が十分に行き渡っていない



→データ人材が育っていない

# 学術機関でジオAIデータを活用できる枠組みの構築を

## 学術向けのジオAIデータ・ジオAIソリューション活用補助金制度



より多くの学生、研究者がデータに触れジオAIを活用できる生態系を整える

# 参考：2026年2~3月に開催したリカレント教育 横浜市立大学 x LBMA Japan

横浜市立大学リカレントプログラム  
位置情報データ活用講座シリーズ①

## 人流データを活用したイベント分析と提案スキルの向上 ～ GREEN × EXPO2027 の経済効果最大化に向けて～

日程 2026年 **2月12日** (木) ~ **3月16日** (月) 18:00~ (全6回)

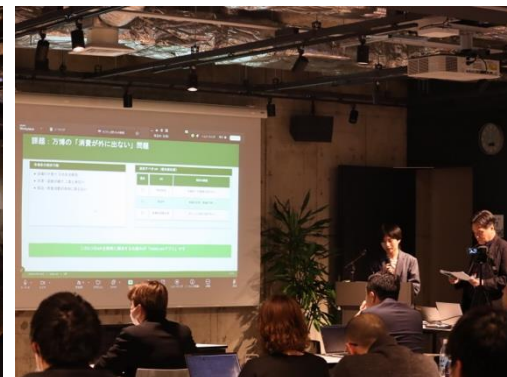
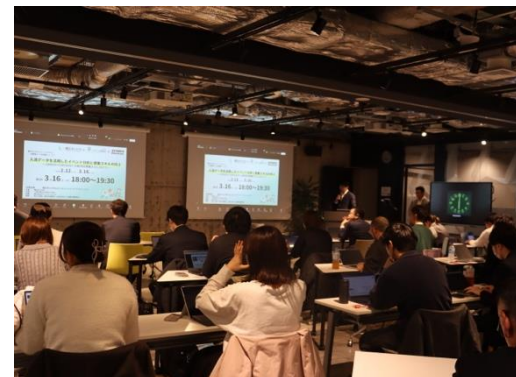
会場 横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス  
(横浜ランドマークタワー7階)  
※ オンラインでの受講も可能

受講料 99,000円 (税込) 定員 30名

主催 横浜市立大学 共催 一般社団法人 LBMA JAPAN  
協賛 株式会社ゼンリンデータコム

後援：国土交通省、横浜市、日本観光振興協会

講師  
横浜市立大学  
都市社会文化研究科  
准教授 有馬 貴之



社会人向け（および学生向け）のリカレント（Re-Current）教育を実施  
ゼンリンデータコム協賛のもと、実際に2025年大阪万博における人流データ、タクシーデータ、  
宿泊データなどを活用し、イベント動態を分析。  
実データ分析を元に、社会人+学生各チームによる、GREEN X EXPO2027向けの提案・提言を行いました。

# ロケーションプライバシー推進活動 LBMA Japan 共通サービスガイドライン

現在

「個人情報保護法」の範囲内

## 改正個人情報保護法

### 個人関連情報

#### LBMA Japan 共通ガイドライン

特定の個人を  
識別することができない  
デバイスロケーションデータ

### 個人情報

\* デバイスロケーションデータによって  
特定の個人を識別することが可能な場合は  
「個人情報」として取り扱う。

仮名加工情報

匿名加工情報

## 改正電気通信事業法

Web/アプリの利用者



ユーザーの端末



ブラウザ & アプリケーション

外部送信

外部

Webサービス運営/アプリ提供の  
事業者のサーバ

業務委託先

第三者のサーバ

Webサービス運営/アプリ提供事業者から利用者へ

確認付与の機会

通知

又は

容易に知りうる状態  
(公表)

義務化

対象外

一定の要件を満たした「同意取得」と「オプトアウト」

位置情報等のデバイスロケーションデータの利活用にあたって、  
スマートデバイス利用者のプライバシーに配慮する取り組み



スマートフォンやタブレットから承諾を得た上で取得される  
位置情報等のデバイスロケーションデータが、  
社会で広く利活用されています。



企業が位置情報等のデータを正しく大切に扱い、  
誰もが安心できる形で有効な利活用がされるよう、  
社団法人LBMA Japanに加盟する企業が遵守するルールを  
「共通ガイドライン」として定めています。



共通ガイドラインは、法令遵守はもちろん、  
倫理面や社会風潮にも配慮して策定を行っています。

社会的な認知と合意



法令・指針の遵守



人々の心情への配慮



LBMA Japanは、デバイスロケーションデータの  
正しく、有効な利活用を進める活動を行っています。



### プライバシーに配慮した利活用を進めます

- ・ 個人情報（氏名や連絡先など）は取得されません。
- ・ 個人が特定されないよう、データに加工が施されます。
- ・ 差別や偏見の生じるような利活用は禁止しています。



### データ利活用の透明性向上に努めます

- ・ データの提供はあなたの同意を得て行われます。
- ・ データの提供や利活用はいつでも停止することができます。



### あなたの生活をちょっぴり便利にします

- ・ お気に入りのお店のセール情報や、近くの飲食店の  
割引クーポンなどが届きます。
- ・ 天気予報や交通情報、気になる近隣のニュースなどを  
受け取ることができます。



### よりよい社会づくりに役立てています

- ・ 交通機関の混雑回避や商業施設の新規出店などの  
参考として、暮らしの向上に活かされています。
- ・ 災害対策やインフラの整備など、学術研究や  
公共分野での活用も進んでいます。

